

中日ニュース

シネスコ版

道新 1612

甲新 1618

高知新 16237

新豊後 1614

大鵬横網へ一長いわく第3巻一144頁(本編トッパ追加)

秋ふかむ-22頁(本編・秋ふかむ追加)

本編同 No. 402

36.9.29

一、秋ふかむ

東京・山梨

お彼岸の連休を前に、夜の東京新宿駅には、北アルプスをめざすハイカー五万人が押しかけ、殺人的な混雑ぶり。終戦直後さながら窓からの侵入も公認というすさまじい光景です。
甲州名物のブドウ園にも観光客がドツとつめかけ富士を見晴らす三ツ峠も家族づれのハイカーが大変な賑わい。山の色も冷やかな空気もめつきり秋の気配を深めています。

一、捜査核心に入る

武鉄汚職

武州鉄道の免許申請をめぐる不正事件を追及中の東京地検特捜部は、元運輸大臣橋渡夫妻を逮捕すると共に自宅など四ヶ所の家宅捜索を行いました。
更らに政界工作の橋渡しに暗躍したといわれる永田大映社長が連座するに及んで会社内部の不正事件は一躍ここに大規模な汚職事件の全貌を見るに至ったのです。
そして九月二十五日には、埼玉銀行頭取平沼弥太郎氏が召喚、平沼氏は資金繰りの黒幕として事件のカギを握る中心人物と見られ、さらに捜査のメスは政、財界に発展しようとしています。

カメラルポ

一、変貌する京浜港

東京・神奈川・千葉

我国工業の大動脈ともいえる京浜工業地帯はめざましい経済発展と共に従来の東京神奈川を中心とした地域では、すでに飽和状態の様相を見せています。
そこで東京湾沿岸、特に千葉県を中心に海を埋め立て、大規模な臨海工業地帯……つまり京葉工業地帯として生まれ変わろうとしています。
そしてかつての漁場が工場地帯に変わった地元ではかつての生産者転じて消費者になり、続々と建設される工場は経営の合理化をも伴いコンビナート形式で発展を遂げようとしています。
しかし工業の発展と貿易の自由化を受けける港湾設備は、岩壁の不足や労働力、更に激増する、船舶の出入など悪条件が重なって全くの飽和状態です。こんな折からある石油会社では、
横浜沖に六万トン級のスーパータンカーが横づけ出来る。世界最大といわれるバースをこの程完成しました。

かつて三万トン級が限界だった京浜港もこの完成で六万トン級が横づけ出来るようになり飽和状態をみせる京浜港も新しい時代と共に大きく変貌しようとしています。

704頁

223頁

213頁

108頁